

掛川市

新市建設計画変更案新旧対照表

新市建設計画変更新旧対照表

頁	項 目	変 更 案	現 行																																								
表紙	作成年月	平成16年5月18日 掛川市・大東町・大須賀町合併協議会 平成26年12月変更 令和2年3月変更 掛川市	平成16年5月18日 掛川市・大東町・大須賀町合併協議会 平成26年12月変更 掛川市																																								
2頁	I. 序論 2. 計画策定の方針 (3) 計画の期間	本計画の計画期間は、平成17年度から令和7年度までの21年間とした。	本計画の計画期間は、平成17年度から平成32年度までの16年間とした。																																								
6頁	Ⅲ. 主要指標の見通し 1. 総人口 2. 年齢別人口	<p>新市の令和7年における推計人口は、115,000人とする。人口は平成21年をピークに減少に転じており、今後もこの傾向は続き、ゆるやかに減少するものと想定した。</p> <p>高齢化は今後も継続するが、国や県と連動した施策の実施により出生率が徐々に回復するものと見込み、年少人口（14歳以下）の構成比は将来若干上昇し、令和7年には14.4%と想定した。また、老年人口（65歳以上）の構成比は将来さらに上昇し、令和7年には28.7%と想定した。</p> <p>表 新市の将来人口（括弧内は構成比）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成7年 国勢調査</th> <th>平成12年 国勢調査</th> <th>平成17年 住基人口</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総人口</td> <td>109,978人</td> <td>114,328人</td> <td>119,739人</td> </tr> <tr> <td>年少人口 (14歳以下)</td> <td>20,243人 (18.4%)</td> <td>18,463人 (16.1%)</td> <td>17,434人 (14.6%)</td> </tr> <tr> <td>生産年齢人口 (15～64歳)</td> <td>71,720人 (65.2%)</td> <td>74,843人 (65.5%)</td> <td>79,246人 (66.2%)</td> </tr> <tr> <td>老年人口 (65歳以上)</td> <td>18,015人 (16.4%)</td> <td>21,018人 (18.4%)</td> <td>23,059人 (19.2%)</td> </tr> </tbody> </table>		平成7年 国勢調査	平成12年 国勢調査	平成17年 住基人口	総人口	109,978人	114,328人	119,739人	年少人口 (14歳以下)	20,243人 (18.4%)	18,463人 (16.1%)	17,434人 (14.6%)	生産年齢人口 (15～64歳)	71,720人 (65.2%)	74,843人 (65.5%)	79,246人 (66.2%)	老年人口 (65歳以上)	18,015人 (16.4%)	21,018人 (18.4%)	23,059人 (19.2%)	<p>新市の平成32年における推計人口は、117,559人とする。人口は平成21年をピークに減少に転じており、今後もこの傾向は続き、ゆるやかに減少するものと想定した。</p> <p>高齢化は今後も継続するが、国や県と連動した施策の実施により出生率が徐々に回復するものと見込み、年少人口（14歳以下）の構成比は将来若干上昇し、平成32年には14.3%と想定した。また、老年人口（65歳以上）の構成比は将来さらに上昇し、平成32年には27.7%と想定した。</p> <p>表 新市の将来人口（括弧内は構成比）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成7年 国勢調査</th> <th>平成12年 国勢調査</th> <th>平成17年 住基人口</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総人口</td> <td>109,978人</td> <td>114,328人</td> <td>119,739人</td> </tr> <tr> <td>年少人口 (14歳以下)</td> <td>20,243人 (18.4%)</td> <td>18,463人 (16.1%)</td> <td>17,434人 (14.6%)</td> </tr> <tr> <td>生産年齢人口 (15～64歳)</td> <td>71,720人 (65.2%)</td> <td>74,843人 (65.5%)</td> <td>79,246人 (66.2%)</td> </tr> <tr> <td>老年人口 (65歳以上)</td> <td>18,015人 (16.4%)</td> <td>21,018人 (18.4%)</td> <td>23,059人 (19.2%)</td> </tr> </tbody> </table>		平成7年 国勢調査	平成12年 国勢調査	平成17年 住基人口	総人口	109,978人	114,328人	119,739人	年少人口 (14歳以下)	20,243人 (18.4%)	18,463人 (16.1%)	17,434人 (14.6%)	生産年齢人口 (15～64歳)	71,720人 (65.2%)	74,843人 (65.5%)	79,246人 (66.2%)	老年人口 (65歳以上)	18,015人 (16.4%)	21,018人 (18.4%)	23,059人 (19.2%)
	平成7年 国勢調査	平成12年 国勢調査	平成17年 住基人口																																								
総人口	109,978人	114,328人	119,739人																																								
年少人口 (14歳以下)	20,243人 (18.4%)	18,463人 (16.1%)	17,434人 (14.6%)																																								
生産年齢人口 (15～64歳)	71,720人 (65.2%)	74,843人 (65.5%)	79,246人 (66.2%)																																								
老年人口 (65歳以上)	18,015人 (16.4%)	21,018人 (18.4%)	23,059人 (19.2%)																																								
	平成7年 国勢調査	平成12年 国勢調査	平成17年 住基人口																																								
総人口	109,978人	114,328人	119,739人																																								
年少人口 (14歳以下)	20,243人 (18.4%)	18,463人 (16.1%)	17,434人 (14.6%)																																								
生産年齢人口 (15～64歳)	71,720人 (65.2%)	74,843人 (65.5%)	79,246人 (66.2%)																																								
老年人口 (65歳以上)	18,015人 (16.4%)	21,018人 (18.4%)	23,059人 (19.2%)																																								

頁	項 目	変 更 案	現 行																																																		
6 頁		<table border="1" data-bbox="685 320 1319 635"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成22年 住基人口</th> <th>平成27年 住基人口</th> <th>令和2年 予測値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総人口</td> <td>119,933人</td> <td>117,450人</td> <td>116,400人</td> </tr> <tr> <td>年少人口 (14歳以下)</td> <td>16,882人 (14.1%)</td> <td>16,473人 (14.0%)</td> <td>16,500人 (14.1%)</td> </tr> <tr> <td>生産年齢人口 (15～64歳)</td> <td>77,680人 (64.8%)</td> <td>72,304人 (61.6%)</td> <td>68,300人 (58.7%)</td> </tr> <tr> <td>老年人口 (65歳以上)</td> <td>25,371人 (21.1%)</td> <td>28,673人 (24.4%)</td> <td>31,600人 (27.2%)</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="685 671 1023 986"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和7年 予測値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総人口</td> <td>115,000人</td> </tr> <tr> <td>年少人口 (14歳以下)</td> <td>16,500人 (14.4%)</td> </tr> <tr> <td>生産年齢人口 (15～64歳)</td> <td>65,500人 (56.9%)</td> </tr> <tr> <td>老年人口 (65歳以上)</td> <td>33,000人 (28.7%)</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="663 1023 1341 1193">(予測値：合計特殊出生率は2020年までに1.85、2030年までに2.10とした率、社会移動仮定値はターゲットを絞って現在値を改善させることを想定し、平成26年住基人口をベースに静岡県提供の将来人口推計ソフトに基づく推計値)</p> <p data-bbox="663 1233 1341 1299">(注 年齢不詳者がいるため、年齢別人口の合計と総人口は一致しない年がある)</p>		平成22年 住基人口	平成27年 住基人口	令和2年 予測値	総人口	119,933人	117,450人	116,400人	年少人口 (14歳以下)	16,882人 (14.1%)	16,473人 (14.0%)	16,500人 (14.1%)	生産年齢人口 (15～64歳)	77,680人 (64.8%)	72,304人 (61.6%)	68,300人 (58.7%)	老年人口 (65歳以上)	25,371人 (21.1%)	28,673人 (24.4%)	31,600人 (27.2%)		令和7年 予測値	総人口	115,000人	年少人口 (14歳以下)	16,500人 (14.4%)	生産年齢人口 (15～64歳)	65,500人 (56.9%)	老年人口 (65歳以上)	33,000人 (28.7%)	<table border="1" data-bbox="1388 320 2036 635"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成22年 住基人口</th> <th>平成27年 予測値</th> <th>平成32年 予測値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総人口</td> <td>119,933人</td> <td>117,814人</td> <td>117,559人</td> </tr> <tr> <td>年少人口 (14歳以下)</td> <td>16,882人 (14.1%)</td> <td>16,642人 (14.1%)</td> <td>16,802人 (14.3%)</td> </tr> <tr> <td>生産年齢人口 (15～64歳)</td> <td>77,680人 (64.8%)</td> <td>72,674人 (61.7%)</td> <td>68,206人 (58.0%)</td> </tr> <tr> <td>老年人口 (65歳以上)</td> <td>25,371人 (21.1%)</td> <td>28,498人 (24.2%)</td> <td>32,551人 (27.7%)</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="1368 1023 2047 1227">(予測値：合計特殊出生率は2020年までに2.07とした率、社会移動率は国立社会保障・人口問題研究所の人口推計(平成25年3月)で用いた仮定値をベースに、流出超過人口を概ね半分とした率とし、平成26年住基人口をベースに静岡県提供の将来人口推計ソフトに基づく推計値)</p> <p data-bbox="1368 1233 2047 1299">(注 年齢不詳者がいるため、年齢別人口の合計と総人口は一致しない年がある)</p>		平成22年 住基人口	平成27年 予測値	平成32年 予測値	総人口	119,933人	117,814人	117,559人	年少人口 (14歳以下)	16,882人 (14.1%)	16,642人 (14.1%)	16,802人 (14.3%)	生産年齢人口 (15～64歳)	77,680人 (64.8%)	72,674人 (61.7%)	68,206人 (58.0%)	老年人口 (65歳以上)	25,371人 (21.1%)	28,498人 (24.2%)	32,551人 (27.7%)
	平成22年 住基人口	平成27年 住基人口	令和2年 予測値																																																		
総人口	119,933人	117,450人	116,400人																																																		
年少人口 (14歳以下)	16,882人 (14.1%)	16,473人 (14.0%)	16,500人 (14.1%)																																																		
生産年齢人口 (15～64歳)	77,680人 (64.8%)	72,304人 (61.6%)	68,300人 (58.7%)																																																		
老年人口 (65歳以上)	25,371人 (21.1%)	28,673人 (24.4%)	31,600人 (27.2%)																																																		
	令和7年 予測値																																																				
総人口	115,000人																																																				
年少人口 (14歳以下)	16,500人 (14.4%)																																																				
生産年齢人口 (15～64歳)	65,500人 (56.9%)																																																				
老年人口 (65歳以上)	33,000人 (28.7%)																																																				
	平成22年 住基人口	平成27年 予測値	平成32年 予測値																																																		
総人口	119,933人	117,814人	117,559人																																																		
年少人口 (14歳以下)	16,882人 (14.1%)	16,642人 (14.1%)	16,802人 (14.3%)																																																		
生産年齢人口 (15～64歳)	77,680人 (64.8%)	72,674人 (61.7%)	68,206人 (58.0%)																																																		
老年人口 (65歳以上)	25,371人 (21.1%)	28,498人 (24.2%)	32,551人 (27.7%)																																																		

頁	項 目	変 更 案	現 行								
8 頁	2. 新市の基本目標 (1) 健康・福祉・医療系	<p>「住民が安心して暮らすことができる健康長寿のまちを創る」 保健、医療、福祉をさらに充実させ、高齢者、障がい者、子育てしている人をはじめとして、すべての住民が安心して暮らすことができるまち、優しさにあふれたまちを実現する。新市の保健、医療、福祉機関が相互に連携し、健康予防医学や介護体制等を充実させ、住民の健康を守り、長寿につながるまちを実現する。 略</p>	<p>「住民が安心して暮らすことができる健康長寿のまちを創る」 保健、医療、福祉をさらに充実させ、高齢者、障害者、子育てしている人をはじめとして、すべての住民が安心して暮らすことができるまち、優しさにあふれたまちを実現する。新市の保健、医療、福祉機関が相互に連携し、健康予防医学や介護体制等を充実させ、住民の健康を守り、長寿につながるまちを実現する。 略</p>								
11 頁	<p>■重点プロジェクトー2 医療、保健、福祉・介護の連携強化による健康・福祉の充実</p>	<table border="1" data-bbox="672 703 1332 1161"> <tr> <td data-bbox="672 703 846 740">名 称</td> <td data-bbox="846 703 1332 740">希望の丘の整備</td> </tr> <tr> <td data-bbox="672 740 846 1161">目 的</td> <td data-bbox="846 740 1332 1161">現在の社会においては、すべての人が普通の生活を営むことができる社会を実現するノーマライゼーションや、健康管理を重視して疾病予防を図る考え方が求められている。医療・保健・福祉機能が連携した「希望の丘」を拠点として整備し、地域の関連施設のネットワーク化を図るなど包括的地域ケアシステムの確立を図ることで、寝たきり老人を出さない健康長寿のまちづくりを推進する。</td> </tr> </table>	名 称	希望の丘の整備	目 的	現在の社会においては、すべての人が普通の生活を営むことができる社会を実現するノーマライゼーションや、健康管理を重視して疾病予防を図る考え方が求められている。医療・保健・福祉機能が連携した「希望の丘」を拠点として整備し、地域の関連施設のネットワーク化を図るなど包括的地域ケアシステムの確立を図ることで、寝たきり老人を出さない健康長寿のまちづくりを推進する。	<table border="1" data-bbox="1377 703 2033 1161"> <tr> <td data-bbox="1377 703 1552 740">名 称</td> <td data-bbox="1552 703 2033 740">総合健康センター（仮称）の整備</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1377 740 1552 1161">目 的</td> <td data-bbox="1552 740 2033 1161">現在の社会においては、すべての人が普通の生活を営むことができる社会を実現するノーマライゼーションや、健康管理を重視して疾病予防を図る考え方が求められている。医療・保健・福祉機能が連携した「総合健康センター（仮称）」を拠点として整備し、地域の関連施設のネットワーク化を図るなど包括的地域ケアシステムの確立を図ることで、寝たきり老人を出さない健康長寿のまちづくりを推進する。</td> </tr> </table>	名 称	総合健康センター（仮称）の整備	目 的	現在の社会においては、すべての人が普通の生活を営むことができる社会を実現するノーマライゼーションや、健康管理を重視して疾病予防を図る考え方が求められている。医療・保健・福祉機能が連携した「総合健康センター（仮称）」を拠点として整備し、地域の関連施設のネットワーク化を図るなど包括的地域ケアシステムの確立を図ることで、寝たきり老人を出さない健康長寿のまちづくりを推進する。
名 称	希望の丘の整備										
目 的	現在の社会においては、すべての人が普通の生活を営むことができる社会を実現するノーマライゼーションや、健康管理を重視して疾病予防を図る考え方が求められている。医療・保健・福祉機能が連携した「希望の丘」を拠点として整備し、地域の関連施設のネットワーク化を図るなど包括的地域ケアシステムの確立を図ることで、寝たきり老人を出さない健康長寿のまちづくりを推進する。										
名 称	総合健康センター（仮称）の整備										
目 的	現在の社会においては、すべての人が普通の生活を営むことができる社会を実現するノーマライゼーションや、健康管理を重視して疾病予防を図る考え方が求められている。医療・保健・福祉機能が連携した「総合健康センター（仮称）」を拠点として整備し、地域の関連施設のネットワーク化を図るなど包括的地域ケアシステムの確立を図ることで、寝たきり老人を出さない健康長寿のまちづくりを推進する。										

頁	項 目	変 更 案	現 行				
12頁		<table border="1"> <tr> <td data-bbox="672 284 846 954">内 容</td> <td data-bbox="846 284 1344 954"> <p>医療、保健、福祉・介護施設の連携強化、システム化など、総合的に住民の健康を増進させる包括的地域ケアシステムの確立を図るため、拠点施設として健診機能（より高度な人間ドック機能）、健康・福祉相談機能、福祉ボランティア支援機能等を兼ね備えた施設を、医療連携の円滑性に考慮して旧市立総合病院の近隣に整備する。運営にあたっては、市内医療機関、東京女子医科大学、福祉団体等と連携し、健診データの共用・活用を図るほか、健康づくりに関する公開講座の充実等によって、地域医療・健康管理の向上を図る。また、住民の健診のほか、市内企業や団体の定期健康診断などを積極的に受け入れ、住民の健康確保に努める。</p> </td> </tr> </table>	内 容	<p>医療、保健、福祉・介護施設の連携強化、システム化など、総合的に住民の健康を増進させる包括的地域ケアシステムの確立を図るため、拠点施設として健診機能（より高度な人間ドック機能）、健康・福祉相談機能、福祉ボランティア支援機能等を兼ね備えた施設を、医療連携の円滑性に考慮して旧市立総合病院の近隣に整備する。運営にあたっては、市内医療機関、東京女子医科大学、福祉団体等と連携し、健診データの共用・活用を図るほか、健康づくりに関する公開講座の充実等によって、地域医療・健康管理の向上を図る。また、住民の健診のほか、市内企業や団体の定期健康診断などを積極的に受け入れ、住民の健康確保に努める。</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="1377 284 1552 954">内 容</td> <td data-bbox="1552 284 2049 954"> <p>医療、保健、福祉・介護施設の連携強化、システム化など、総合的に住民の健康を増進させる包括的地域ケアシステムの確立を図るため、拠点施設として健診機能（より高度な人間ドック機能）、健康・福祉相談機能、福祉ボランティア支援機能等を兼ね備えた施設を、医療連携の円滑性に考慮して市立総合病院の近隣に整備する。運営にあたっては、市内医療機関、東京女子医科大学、福祉団体等と連携し、健診データの共用・活用を図るほか、健康づくりに関する公開講座の充実等によって、地域医療・健康管理の向上を図る。また、住民の健診のほか、市内企業や団体の定期健康診断などを積極的に受け入れ、住民の健康確保に努める。</p> </td> </tr> </table>	内 容	<p>医療、保健、福祉・介護施設の連携強化、システム化など、総合的に住民の健康を増進させる包括的地域ケアシステムの確立を図るため、拠点施設として健診機能（より高度な人間ドック機能）、健康・福祉相談機能、福祉ボランティア支援機能等を兼ね備えた施設を、医療連携の円滑性に考慮して市立総合病院の近隣に整備する。運営にあたっては、市内医療機関、東京女子医科大学、福祉団体等と連携し、健診データの共用・活用を図るほか、健康づくりに関する公開講座の充実等によって、地域医療・健康管理の向上を図る。また、住民の健診のほか、市内企業や団体の定期健康診断などを積極的に受け入れ、住民の健康確保に努める。</p>
内 容	<p>医療、保健、福祉・介護施設の連携強化、システム化など、総合的に住民の健康を増進させる包括的地域ケアシステムの確立を図るため、拠点施設として健診機能（より高度な人間ドック機能）、健康・福祉相談機能、福祉ボランティア支援機能等を兼ね備えた施設を、医療連携の円滑性に考慮して旧市立総合病院の近隣に整備する。運営にあたっては、市内医療機関、東京女子医科大学、福祉団体等と連携し、健診データの共用・活用を図るほか、健康づくりに関する公開講座の充実等によって、地域医療・健康管理の向上を図る。また、住民の健診のほか、市内企業や団体の定期健康診断などを積極的に受け入れ、住民の健康確保に努める。</p>						
内 容	<p>医療、保健、福祉・介護施設の連携強化、システム化など、総合的に住民の健康を増進させる包括的地域ケアシステムの確立を図るため、拠点施設として健診機能（より高度な人間ドック機能）、健康・福祉相談機能、福祉ボランティア支援機能等を兼ね備えた施設を、医療連携の円滑性に考慮して市立総合病院の近隣に整備する。運営にあたっては、市内医療機関、東京女子医科大学、福祉団体等と連携し、健診データの共用・活用を図るほか、健康づくりに関する公開講座の充実等によって、地域医療・健康管理の向上を図る。また、住民の健診のほか、市内企業や団体の定期健康診断などを積極的に受け入れ、住民の健康確保に努める。</p>						
13頁	5. 重点プロジェクト概念図	希望の丘の整備	総合健康センター（仮称）の整備				

頁	項 目	変 更 案	現 行
14頁	<p>V. 新市の施策</p> <p>1. 住民が安心して暮らすことができる健康長寿のまちを創る</p>	<p>① 健康づくり・予防医学の充実 中東遠総合医療センター、医科系大学、行政が連携し、健康づくり、予防医学・検診体制の充実を図り、住民が健康で長生きできるまちを実現する。</p> <p>②先進的な保健医療機能の集積 略</p> <p>③ 在宅医療・在宅福祉の充実 略</p> <p>④ 高齢者福祉施設の充実 略</p> <p>⑤障がい者支援の充実 障がいのある人もない人と全く同じように活躍できる社会を目指し、障がい者福祉施設、支援体制、相談機能を充実させて、手厚い障がい者福祉を実現する。</p> <p>⑥ユニバーサルデザインに配慮した社会の実現 高齢者や障がい者のみならず、すべての住民が安全かつ容易に利用できる建物や街に改善し、ユニバーサルデザインに配慮した社会を提供し、高齢者や障がい者をはじめとしてすべての住民が積極的に社会参加できるまちを実現する。</p> <p>⑦子育て環境・子育て支援策の充実 略</p> <p>⑧スローライフによる健康増進 略</p>	<p>① 健康づくり・予防医学の充実 市立総合病院、医科系大学、行政が連携し、健康づくり、予防医学・検診体制の充実を図り、住民が健康で長生きできるまちを実現する。</p> <p>②先進的な保健医療機能の集積 略</p> <p>③ 在宅医療・在宅福祉の充実 略</p> <p>④ 高齢者福祉施設の充実 略</p> <p>⑤障害者支援の充実 障害のある人もない人と全く同じように活躍できる社会を目指し、障害者福祉施設、支援体制、相談機能を充実させて、手厚い障害者福祉を実現する。</p> <p>⑥ユニバーサルデザインに配慮した社会の実現 高齢者や障害者のみならず、すべての住民が安全かつ容易に利用できる建物や街に改善し、ユニバーサルデザインに配慮した社会を提供し、高齢者や障害者をはじめとしてすべての住民が積極的に社会参加できるまちを実現する。</p> <p>⑦子育て環境・子育て支援策の充実 略</p> <p>⑧スローライフによる健康増進 略</p>

頁	項 目	変 更 案		現 行																	
15頁		<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="663 284 875 320">事業名</th> <th data-bbox="875 284 1335 320">事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="663 320 875 871"> <p>■医療機関の連携による予防医学・治療医学の充実</p> </td> <td data-bbox="875 320 1335 871"> <p>市内医療機関、東京女子医科大学、福祉ボランティア団体との連携により、予防医学の普及、治療医学の充実、先進的な健康医療技術の習得を図り、健康づくりを推進する。さらに、健康管理や健康増進の機会を住民に均等に提供できるよう、健診・相談指導・福祉ボランティア機能等を備えた<u>希望の丘</u>を整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>希望の丘</u>の整備（重点プロジェクト） ・医療機関の連携による予防・治療医学の普及（重点プロジェクト） </td> </tr> </tbody> </table>	事業名	事業概要	<p>■医療機関の連携による予防医学・治療医学の充実</p>	<p>市内医療機関、東京女子医科大学、福祉ボランティア団体との連携により、予防医学の普及、治療医学の充実、先進的な健康医療技術の習得を図り、健康づくりを推進する。さらに、健康管理や健康増進の機会を住民に均等に提供できるよう、健診・相談指導・福祉ボランティア機能等を備えた<u>希望の丘</u>を整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>希望の丘</u>の整備（重点プロジェクト） ・医療機関の連携による予防・治療医学の普及（重点プロジェクト） 	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="887 284 1122 320">事業名</th> <th data-bbox="1122 284 1357 320">事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="887 320 1122 871"> <p>■医療機関の連携による予防医学・治療医学の充実</p> </td> <td data-bbox="1122 320 1357 871"> <p>市内医療機関、東京女子医科大学、福祉ボランティア団体との連携により、予防医学の普及、治療医学の充実、先進的な健康医療技術の習得を図り、健康づくりを推進する。さらに、健康管理や健康増進の機会を住民に均等に提供できるよう、健診・相談指導・福祉ボランティア機能等を備えた（仮称）総合健康センターを整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（仮称）総合健康センターの整備（重点プロジェクト） ・医療機関の連携による予防・治療医学の普及（重点プロジェクト） </td> </tr> </tbody> </table>	事業名	事業概要	<p>■医療機関の連携による予防医学・治療医学の充実</p>	<p>市内医療機関、東京女子医科大学、福祉ボランティア団体との連携により、予防医学の普及、治療医学の充実、先進的な健康医療技術の習得を図り、健康づくりを推進する。さらに、健康管理や健康増進の機会を住民に均等に提供できるよう、健診・相談指導・福祉ボランティア機能等を備えた（仮称）総合健康センターを整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（仮称）総合健康センターの整備（重点プロジェクト） ・医療機関の連携による予防・治療医学の普及（重点プロジェクト） 	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="1357 284 1592 320">事業名</th> <th data-bbox="1592 284 2056 320">事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1357 320 1592 871"> <p>■医療機関の連携による予防医学・治療医学の充実</p> </td> <td data-bbox="1592 320 2056 871"> <p>市内医療機関、東京女子医科大学、福祉ボランティア団体との連携により、予防医学の普及、治療医学の充実、先進的な健康医療技術の習得を図り、健康づくりを推進する。さらに、健康管理や健康増進の機会を住民に均等に提供できるよう、健診・相談指導・福祉ボランティア機能等を備えた（仮称）総合健康センターを整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（仮称）総合健康センターの整備（重点プロジェクト） ・医療機関の連携による予防・治療医学の普及（重点プロジェクト） </td> </tr> </tbody> </table>	事業名	事業概要	<p>■医療機関の連携による予防医学・治療医学の充実</p>	<p>市内医療機関、東京女子医科大学、福祉ボランティア団体との連携により、予防医学の普及、治療医学の充実、先進的な健康医療技術の習得を図り、健康づくりを推進する。さらに、健康管理や健康増進の機会を住民に均等に提供できるよう、健診・相談指導・福祉ボランティア機能等を備えた（仮称）総合健康センターを整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（仮称）総合健康センターの整備（重点プロジェクト） ・医療機関の連携による予防・治療医学の普及（重点プロジェクト） 	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="1592 284 1827 320">事業名</th> <th data-bbox="1827 284 2056 320">事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1592 320 1827 871"> <p>■医療機関の連携による予防医学・治療医学の充実</p> </td> <td data-bbox="1827 320 2056 871"> <p>市内医療機関、東京女子医科大学、福祉ボランティア団体との連携により、予防医学の普及、治療医学の充実、先進的な健康医療技術の習得を図り、健康づくりを推進する。さらに、健康管理や健康増進の機会を住民に均等に提供できるよう、健診・相談指導・福祉ボランティア機能等を備えた（仮称）総合健康センターを整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（仮称）総合健康センターの整備（重点プロジェクト） ・医療機関の連携による予防・治療医学の普及（重点プロジェクト） </td> </tr> </tbody> </table>	事業名	事業概要	<p>■医療機関の連携による予防医学・治療医学の充実</p>	<p>市内医療機関、東京女子医科大学、福祉ボランティア団体との連携により、予防医学の普及、治療医学の充実、先進的な健康医療技術の習得を図り、健康づくりを推進する。さらに、健康管理や健康増進の機会を住民に均等に提供できるよう、健診・相談指導・福祉ボランティア機能等を備えた（仮称）総合健康センターを整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（仮称）総合健康センターの整備（重点プロジェクト） ・医療機関の連携による予防・治療医学の普及（重点プロジェクト）
事業名	事業概要																				
<p>■医療機関の連携による予防医学・治療医学の充実</p>	<p>市内医療機関、東京女子医科大学、福祉ボランティア団体との連携により、予防医学の普及、治療医学の充実、先進的な健康医療技術の習得を図り、健康づくりを推進する。さらに、健康管理や健康増進の機会を住民に均等に提供できるよう、健診・相談指導・福祉ボランティア機能等を備えた<u>希望の丘</u>を整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>希望の丘</u>の整備（重点プロジェクト） ・医療機関の連携による予防・治療医学の普及（重点プロジェクト） 																				
事業名	事業概要																				
<p>■医療機関の連携による予防医学・治療医学の充実</p>	<p>市内医療機関、東京女子医科大学、福祉ボランティア団体との連携により、予防医学の普及、治療医学の充実、先進的な健康医療技術の習得を図り、健康づくりを推進する。さらに、健康管理や健康増進の機会を住民に均等に提供できるよう、健診・相談指導・福祉ボランティア機能等を備えた（仮称）総合健康センターを整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（仮称）総合健康センターの整備（重点プロジェクト） ・医療機関の連携による予防・治療医学の普及（重点プロジェクト） 																				
事業名	事業概要																				
<p>■医療機関の連携による予防医学・治療医学の充実</p>	<p>市内医療機関、東京女子医科大学、福祉ボランティア団体との連携により、予防医学の普及、治療医学の充実、先進的な健康医療技術の習得を図り、健康づくりを推進する。さらに、健康管理や健康増進の機会を住民に均等に提供できるよう、健診・相談指導・福祉ボランティア機能等を備えた（仮称）総合健康センターを整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（仮称）総合健康センターの整備（重点プロジェクト） ・医療機関の連携による予防・治療医学の普及（重点プロジェクト） 																				
事業名	事業概要																				
<p>■医療機関の連携による予防医学・治療医学の充実</p>	<p>市内医療機関、東京女子医科大学、福祉ボランティア団体との連携により、予防医学の普及、治療医学の充実、先進的な健康医療技術の習得を図り、健康づくりを推進する。さらに、健康管理や健康増進の機会を住民に均等に提供できるよう、健診・相談指導・福祉ボランティア機能等を備えた（仮称）総合健康センターを整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（仮称）総合健康センターの整備（重点プロジェクト） ・医療機関の連携による予防・治療医学の普及（重点プロジェクト） 																				
23頁	<p>V. 新市の施策 5. 南北軸の創出と東西軸との連携によって利便性の高いまちを創る</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="663 951 875 987">事業名</th> <th data-bbox="875 951 1335 987">事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="663 987 875 1409"> <p>■全市的な防災機能の強化</p> </td> <td data-bbox="875 987 1335 1409"> <p>新市全体の防災機能の向上を目指し、防災計画の策定、通信システムの充実、<u>消防及び防災施設・設備の充実、公共施設の耐震性向上</u>を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新市防災計画の作成 ・同報無線、行政無線等の防災無線体制の整備 ・広域的な消防施設・設備の整備 ・ハザードマップの整備 ・津波対策施設の整備 </td> </tr> </tbody> </table>	事業名	事業概要	<p>■全市的な防災機能の強化</p>	<p>新市全体の防災機能の向上を目指し、防災計画の策定、通信システムの充実、<u>消防及び防災施設・設備の充実、公共施設の耐震性向上</u>を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新市防災計画の作成 ・同報無線、行政無線等の防災無線体制の整備 ・広域的な消防施設・設備の整備 ・ハザードマップの整備 ・津波対策施設の整備 	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="887 951 1122 987">事業名</th> <th data-bbox="1122 951 1357 987">事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="887 987 1122 1409"> <p>■全市的な防災機能の強化</p> </td> <td data-bbox="1122 987 1357 1409"> <p>新市全体の防災機能の向上を目指し、防災計画の策定、通信システムの充実、<u>消防施設・設備の充実、公共施設の耐震性向上</u>を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新市防災計画の作成 ・同報無線、行政無線等の防災無線体制の整備 ・広域的な消防施設・設備の整備 ・ハザードマップの整備 ・津波対策施設の整備 </td> </tr> </tbody> </table>	事業名	事業概要	<p>■全市的な防災機能の強化</p>	<p>新市全体の防災機能の向上を目指し、防災計画の策定、通信システムの充実、<u>消防施設・設備の充実、公共施設の耐震性向上</u>を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新市防災計画の作成 ・同報無線、行政無線等の防災無線体制の整備 ・広域的な消防施設・設備の整備 ・ハザードマップの整備 ・津波対策施設の整備 	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="1357 951 1592 987">事業名</th> <th data-bbox="1592 951 2056 987">事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1357 987 1592 1409"> <p>■全市的な防災機能の強化</p> </td> <td data-bbox="1592 987 2056 1409"> <p>新市全体の防災機能の向上を目指し、防災計画の策定、通信システムの充実、<u>消防施設・設備の充実、公共施設の耐震性向上</u>を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新市防災計画の作成 ・同報無線、行政無線等の防災無線体制の整備 ・広域的な消防施設・設備の整備 ・ハザードマップの整備 ・津波対策施設の整備 </td> </tr> </tbody> </table>	事業名	事業概要	<p>■全市的な防災機能の強化</p>	<p>新市全体の防災機能の向上を目指し、防災計画の策定、通信システムの充実、<u>消防施設・設備の充実、公共施設の耐震性向上</u>を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新市防災計画の作成 ・同報無線、行政無線等の防災無線体制の整備 ・広域的な消防施設・設備の整備 ・ハザードマップの整備 ・津波対策施設の整備 	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="1592 951 1827 987">事業名</th> <th data-bbox="1827 951 2056 987">事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1592 987 1827 1409"> <p>■全市的な防災機能の強化</p> </td> <td data-bbox="1827 987 2056 1409"> <p>新市全体の防災機能の向上を目指し、防災計画の策定、通信システムの充実、<u>消防施設・設備の充実、公共施設の耐震性向上</u>を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新市防災計画の作成 ・同報無線、行政無線等の防災無線体制の整備 ・広域的な消防施設・設備の整備 ・ハザードマップの整備 ・津波対策施設の整備 </td> </tr> </tbody> </table>	事業名	事業概要	<p>■全市的な防災機能の強化</p>	<p>新市全体の防災機能の向上を目指し、防災計画の策定、通信システムの充実、<u>消防施設・設備の充実、公共施設の耐震性向上</u>を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新市防災計画の作成 ・同報無線、行政無線等の防災無線体制の整備 ・広域的な消防施設・設備の整備 ・ハザードマップの整備 ・津波対策施設の整備
事業名	事業概要																				
<p>■全市的な防災機能の強化</p>	<p>新市全体の防災機能の向上を目指し、防災計画の策定、通信システムの充実、<u>消防及び防災施設・設備の充実、公共施設の耐震性向上</u>を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新市防災計画の作成 ・同報無線、行政無線等の防災無線体制の整備 ・広域的な消防施設・設備の整備 ・ハザードマップの整備 ・津波対策施設の整備 																				
事業名	事業概要																				
<p>■全市的な防災機能の強化</p>	<p>新市全体の防災機能の向上を目指し、防災計画の策定、通信システムの充実、<u>消防施設・設備の充実、公共施設の耐震性向上</u>を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新市防災計画の作成 ・同報無線、行政無線等の防災無線体制の整備 ・広域的な消防施設・設備の整備 ・ハザードマップの整備 ・津波対策施設の整備 																				
事業名	事業概要																				
<p>■全市的な防災機能の強化</p>	<p>新市全体の防災機能の向上を目指し、防災計画の策定、通信システムの充実、<u>消防施設・設備の充実、公共施設の耐震性向上</u>を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新市防災計画の作成 ・同報無線、行政無線等の防災無線体制の整備 ・広域的な消防施設・設備の整備 ・ハザードマップの整備 ・津波対策施設の整備 																				
事業名	事業概要																				
<p>■全市的な防災機能の強化</p>	<p>新市全体の防災機能の向上を目指し、防災計画の策定、通信システムの充実、<u>消防施設・設備の充実、公共施設の耐震性向上</u>を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新市防災計画の作成 ・同報無線、行政無線等の防災無線体制の整備 ・広域的な消防施設・設備の整備 ・ハザードマップの整備 ・津波対策施設の整備 																				

頁	項 目	変 更 案			現 行		
28頁	VI. 新市における静岡県事業の推進 1 静岡県に要望する事業	分野 活発な産業活動が営まれ、住民の豊かな暮らしを支えるまちを創る	主要事業概要 農業経営体の育成及び農業経営の安定等に資するため、生産基盤及び生活環境の整備を一体的に実施する。	地区名・路線名等 ・経営体育成基盤整備事業(西大淵地区、大井川用水沖之須地区、山崎地区) ・経営体育成樹園地再編整備事業(浜・藤塚地区)	分野 活発な産業活動が営まれ、住民の豊かな暮らしを支えるまちを創る	主要事業概要 農業経営体の育成及び農業経営の安定等に資するため、生産基盤及び生活環境の整備を一体的に実施する。	地区名・路線名等 ・経営体育成基盤整備事業(大須賀地区) ・畑地帯総合整備事業(浜・藤塚地区)
	2 静岡県が実施を予定する事業	分野 活発な産業活動が営まれ、住民の豊かな暮らしを支えるまちを創る	主要事業概要 農業経営体の育成及び農業経営の安定等に資するため、生産基盤及び生活環境の整備を一体的に実施する。	地区名・路線名等 ・経営体育成樹園地再編整備事業(牧之原・掛川地区、東山口地区、大浜地区、千浜地区、本谷地区_____) ・農地総合開発整備事業(東山口地区) ・経営体育成基盤整備事業(平塚地区)	分野 活発な産業活動が営まれ、住民の豊かな暮らしを支えるまちを創る	主要事業概要 農業経営体の育成及び農業経営の安定等に資するため、生産基盤及び生活環境の整備を一体的に実施する。	地区名・路線名等 ・畑地帯総合整備事業(牧之原・掛川地区、東山口地区、大浜地区、千浜地区、本谷地区、沖之須・雨垂地区) ・農地総合開発整備事業(東山口地区) ・経営体育成基盤整備事業(平塚地区)
29頁		分野 活発な産業活動が営まれ、住民の豊かな暮らしを支えるまちを創る	主要事業概要 農業水利施設の機能診断及び劣化の予測に対応した予保全及び更新を行い、用水の安定供給を行う。	地区名・路線名等 ・かんがい排水事業(大井川用水掛川幹線、菊川左岸幹線_____) ・基幹水利施設ストックマネジメント事業(横須賀地区)	分野 活発な産業活動が営まれ、住民の豊かな暮らしを支えるまちを創る	主要事業概要 農業水利施設の機能診断及び劣化の予測に対応した予保全及び更新を行い、用水の安定供給を行う。	地区名・路線名等 ・かんがい排水事業(大井川用水掛川幹線、菊川左岸幹線平田用水) ・農業水利施設保全対策事業(大井川用水菊川右岸幹線)

頁	項 目	変 更 案	現 行
31頁	VIII. 財政計画	<p>財政計画は、健全な財政運営を行うことを基本として、行財政改革の_____推進に配慮しつつ、社会保障_____経費の増大や、新市建設計画の実施に必要な経費等を反映させ、普通会計の歳入・歳出の項目ごとに作成した。</p> <p>※平成30年度まで決算額、令和元年度は決算見込額、令和2年度以降は推計に基づく計画額。</p> <p>[令和2年度以降の財政計画作成にあたっての前提条件]</p> <p>1. 歳入</p> <p>(1) 地方税 各税目ごとに、直近の実績のほか、将来人口の推移や経済成長率等を勘案して見込む。</p> <p>(2) 地方交付税 普通地方交付税は、現行_____制度を基本とし、地方税等の増減と連動させるほか、地方債の元利償還金に対する交付税措置を反映させる。合併に伴う普通地方交付税の算定の特例（合併算定替）については、平成28年度以降の縮減、令和2年度の終了を考慮して見込む。</p> <p>特別地方交付税は、国の交付税総額における特別地方交付税の割合の段階的引き下げを考慮して見込む。</p> <p>(3) 国庫支出金、県支出金 過去の実績を基に、歳出の性質区分ごとの推移に連動させて推計する。</p> <p>(4) 地方債 新市建設計画に基づく事業実施に伴う合併特例債や、普通地方交付税の推計により見込まれる臨時財政対策債を計上するほか、通常分については、歳出の普通建設事業費に連動させて推計する。</p>	<p>財政計画は、健全な財政運営を行うことを基本として、行財政改革の着実な推進に配慮しつつ、社会保障関係経費の増大や、新市建設計画の実施に必要な経費等を反映させ、普通会計の歳入・歳出の項目ごとに作成した。</p> <p>※平成24年度まで決算額、25年度は決算見込額、26年度以降は推計に基づく計画額。</p> <p>[平成26年度以降の財政計画作成にあたっての前提条件]</p> <p>1. 歳入</p> <p>(1) 地方税 各税目ごとに、直近の実績のほか、将来人口の推移や経済成長率等を勘案して見込む。</p> <p>(2) 地方交付税 普通交付税は、現行の交付税制度を基本とし、地方税等の増減と連動させるほか、地方債の元利償還金に対する交付税措置を反映させる。合併に伴う普通交付税の算定の特例（合併算定替）については、平成28年度以降の縮減、終了を考慮して見込む。</p> <p>特別交付税は、国の交付税総額における特別交付税の割合の段階的引き下げを考慮して見込む。</p> <p>(3) 国庫支出金、県支出金 過去の実績を基に、歳出の性質区分ごとの推移に連動させて推計する。</p> <p>(4) 地方債 新市建設計画に基づく事業実施に伴う合併特例債や、普通交付税の推計により見込まれる臨時財政対策債を計上するほか、通常分については、歳出の普通建設事業費に連動させて推計する。</p>

頁	項 目	変 更 案	現 行
31頁		<p>(5)その他 その他の歳入については、現況及び過去の実績の推移などを勘案し推計する。</p> <p>2. 歳出 (1)人件費 職員給与費等については、定員管理計画による一般職員数の推移に連動させて推計する。 (2)扶助費 直近の実績を踏まえ、将来人口の推移を勘案して推計する。 _____</p> <p>(3)公債費 地方債の既発行分に係る元利償還額に、今後の新市建設計画に基づく事業実施に伴う合併特例債や、その他の新規発行分の償還見込額を加えて推計する。 (4)繰出金 国民健康保険特別会計、介護保険特別会計及び後期高齢者医療保険特別会計については、現行制度を基本とし、高齢化の影響を勘案し推計する。また、公共下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計及び浄化槽市町村設置推進事業特別会計については、それぞれの事業計画に合わせて推計する。 (5)普通建設事業費 新市建設計画に基づく事業のほか、過去の実績などを勘案し _____ 計上する。 (6)その他 その他の歳出については、現況及び過去の実績 _____ などを勘案し推計する。</p>	<p>(5)その他 その他の歳入については、現況及び過去の実績の推移などを勘案し推計する。</p> <p>2. 歳出 (1)人件費 職員給与費等については、定員管理計画による一般職員数の推移に連動させて推計する。 (2)扶助費 直近の実績を踏まえ、将来人口の推移を勘案して推計する。障害（児）者福祉費については、人口の推移に加えて毎年度5%の伸びを見込む。 (3)公債費 地方債の既発行分に係る元利償還額に、今後の新市建設計画に基づく事業実施に伴う合併特例債や、その他の新規発行分の償還見込額を加えて推計する。 (4)繰出金 介護保険特別会計及び後期高齢者医療保険特別会計については、現行制度を基本とし、高齢化の影響を勘案し推計する。また、公共下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計及び浄化槽市町村設置推進事業特別会計については、それぞれの事業の計画に合わせて繰出金を計上する。 (5)普通建設事業費 新市建設計画に基づく事業のほか、過去の実績を勘案した普通建設事業費を計上する。 (6)その他 その他の歳出については、現況及び過去の実績の推移などを勘案し推計する。</p>

歳入

< 現行 >

(単位：百万円)

区分	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	計
地方税	20,306	19,778	22,273	23,023	20,717	20,428	20,697	20,373	20,760	20,441	20,706	20,587	20,790	20,658	20,905	21,159	333,601
地方譲与税	1,297	1,611	688	660	616	602	587	551	525	538	545	552	556	561	565	570	11,024
交付金	2,616	2,624	2,153	2,080	2,002	1,886	1,789	1,677	1,776	1,933	1,958	1,999	2,030	2,056	2,082	2,109	32,770
地方交付税	2,867	2,130	1,998	1,640	2,181	3,888	3,848	3,815	3,682	3,350	3,395	3,281	2,858	2,639	2,388	2,070	46,030
分担金・負担金	504	403	431	585	641	609	589	596	612	565	553	518	513	508	503	498	8,628
使用料・手数料	996	974	890	861	853	852	677	603	613	622	622	621	620	618	618	618	11,658
国庫支出金	3,553	3,075	3,046	2,930	5,032	4,740	4,119	4,076	5,190	4,836	4,236	4,091	4,363	4,290	4,215	4,279	66,071
県支出金	2,581	1,840	1,947	2,181	2,773	2,780	2,384	2,452	2,846	2,811	2,686	2,520	2,438	2,453	2,420	2,436	39,548
繰入金	189	713	638	780	648	130	1,348	1,949	482	302	298	158	114	104	350	508	8,711
地方債	3,970	3,864	2,960	2,775	4,369	4,351	4,117	4,697	5,782	4,385	3,901	4,075	4,800	4,110	3,362	3,439	64,957
諸収入・その他	6,562	5,177	4,434	4,844	3,918	5,341	4,435	4,332	4,414	4,457	4,125	4,083	4,064	4,027	3,988	3,966	72,167
歳入合計	45,441	42,189	41,458	42,359	43,750	45,607	44,590	45,121	46,682	44,240	43,025	42,485	43,146	42,024	41,396	41,652	695,165

< 変更案 >

(単位：百万円)

区分	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	計
地方税	20,306	19,778	22,273	23,023	20,717	20,428	20,697	20,373	20,760	21,136	20,895	20,625	21,074	21,283	21,152	20,971	20,275	20,398	20,525	20,152	20,290	437,131
地方譲与税	1,297	1,611	688	660	616	602	587	551	525	500	524	522	521	533	549	546	541	536	531	527	530	13,497
交付金	2,616	2,624	2,153	2,080	2,002	1,886	1,789	1,677	1,776	1,920	2,894	2,576	2,817	2,864	2,738	2,906	2,900	2,920	2,940	2,960	2,981	52,019
地方交付税	2,867	2,130	1,998	1,640	2,181	3,888	3,848	3,815	3,682	3,650	3,796	3,492	3,449	3,257	3,309	3,433	3,395	3,499	3,433	3,152	3,112	67,026
分担金・負担金	504	403	431	585	641	609	589	596	612	539	555	503	536	521	374	295	295	295	295	295	295	9,768
使用料・手数料	996	974	890	861	853	852	677	603	613	595	763	762	773	779	739	676	675	675	674	674	674	15,778
国庫支出金	3,553	3,075	3,046	2,930	5,032	4,740	4,119	4,076	5,190	4,615	4,732	5,286	5,325	5,087	6,083	5,943	5,393	5,675	5,459	6,533	6,718	102,610
県支出金	2,581	1,840	1,947	2,181	2,773	2,780	2,384	2,452	2,846	2,658	2,749	3,281	2,960	3,132	3,221	3,224	3,219	3,221	3,574	3,226	3,229	59,478
繰入金	189	713	638	780	648	130	1,348	1,949	482	248	477	1,047	721	597	937	487	480	484	484	493	489	13,821
地方債	3,970	3,864	2,960	2,775	4,369	4,351	4,117	4,697	5,782	3,667	4,188	4,257	4,733	4,408	5,147	4,908	4,768	5,148	4,909	4,251	4,790	92,059
諸収入・その他	6,562	5,177	4,434	4,844	3,918	5,341	4,435	4,332	4,414	5,068	4,814	4,579	4,347	4,732	5,161	4,478	4,404	4,542	4,780	4,372	4,372	99,106
歳入合計	45,441	42,189	41,458	42,359	43,750	45,607	44,590	45,121	46,682	44,596	46,387	46,930	47,256	47,193	49,410	47,867	46,345	47,393	47,604	46,635	47,480	962,293

歳出

< 現行 >

(単位：百万円)

区分	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	計
人件費	7,215	6,570	6,642	6,295	6,278	5,875	6,145	6,212	6,036	6,080	5,906	5,756	5,885	5,893	5,886	5,947	98,621
扶助費	3,720	3,874	4,073	4,160	4,436	5,947	6,289	6,314	6,433	6,491	6,560	6,603	6,653	6,707	6,766	6,830	91,856
公債費	5,638	5,715	5,882	5,973	5,476	5,646	5,285	5,200	5,138	5,255	5,348	5,189	4,972	5,041	5,334	5,459	86,551
物件費	6,941	6,183	6,437	6,548	6,487	6,375	6,462	6,410	6,375	6,560	6,427	6,362	6,299	6,236	6,173	6,112	102,387
維持補修費	473	468	466	479	478	491	535	540	503	517	517	517	517	517	517	517	8,052
補助費等	4,894	4,287	4,101	4,605	6,141	4,140	4,476	5,877	4,293	5,278	4,666	4,652	4,441	3,785	3,773	3,726	73,135
繰出金	2,923	2,927	3,251	3,123	3,746	4,458	4,155	4,150	4,223	4,480	4,805	4,934	5,013	5,138	5,310	5,441	68,077
投資・出資・貸付金	1,025	1,109	1,143	1,593	1,762	1,753	2,662	1,510	1,616	1,258	1,258	1,258	1,258	1,258	1,258	1,258	22,979
積立金	828	46	93	872	352	3,090	759	526	1,681	101	91	91	91	31	31	31	8,714
普通建設事業費	9,144	9,232	7,608	7,398	6,768	6,107	5,922	6,576	8,411	8,117	7,344	7,020	7,914	7,315	6,245	6,228	117,349
その他投資的経費	203	41	57	40	77	76	150	158	103	103	103	103	103	103	103	103	1,626
歳出合計	43,004	40,452	39,753	41,086	42,001	43,958	42,840	43,473	44,812	44,240	43,025	42,485	43,146	42,024	41,396	41,652	679,347

< 変更案 >

(単位：百万円)

区分	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	計
人件費	7,215	6,570	6,642	6,295	6,278	5,875	6,145	6,212	6,036	6,212	6,125	5,995	6,435	6,173	6,379	7,216	7,093	7,035	7,072	7,037	7,241	137,281
扶助費	3,720	3,874	4,073	4,160	4,436	5,947	6,289	6,314	6,433	6,897	7,023	7,996	8,151	8,232	8,945	8,791	8,803	8,810	8,816	8,822	8,829	145,361
公債費	5,638	5,715	5,882	5,973	5,476	5,646	5,285	5,200	5,138	5,255	5,313	5,239	5,210	5,186	5,391	5,234	4,990	5,337	5,334	4,910	4,949	112,301
物件費	6,941	6,183	6,437	6,548	6,487	6,375	6,462	6,410	6,375	6,596	7,156	7,513	7,799	7,761	8,151	6,887	6,956	7,025	7,025	7,025	7,025	145,137
維持補修費	473	468	466	479	478	491	535	540	503	530	553	523	459	407	582	407	407	407	407	407	407	9,929
補助費等	4,894	4,287	4,101	4,605	6,141	4,140	4,476	5,877	4,293	3,918	3,877	4,282	4,099	4,283	4,301	4,253	4,174	4,381	4,787	4,087	4,086	93,342
繰出金	2,923	2,927	3,251	3,123	3,746	4,458	4,155	4,150	4,223	4,363	4,630	4,714	4,959	4,746	5,224	5,028	5,254	5,206	5,248	5,307	5,323	92,958
投資・出資・貸付金	1,025	1,109	1,143	1,593	1,762	1,753	2,662	1,510	1,616	1,693	2,345	1,215	1,254	1,332	1,398	1,412	1,412	1,412	1,412	1,412	1,412	31,882
積立金	828	46	93	872	352	3,090	759	526	1,681	777	960	331	191	162	461	878	848	848	848	448	488	15,487
普通建設事業費	9,144	9,232	7,608	7,398	6,768	6,107	5,922	6,576	8,411	6,688	6,645	7,774	7,283	7,152	7,055	7,598	6,245	6,769	6,492	7,017	7,557	151,441
その他投資的経費	203	41	57	40	77	76	150	158	103	198	238	137	145	163	239	163	163	163	163	163	163	3,003
歳出合計	43,004	40,452	39,753	41,086	42,001	43,958	42,840	43,473	44,812	43,127	44,865	45,719	45,985	45,597	48,126	47,867	46,345	47,393	47,604	46,635	47,480	938,122

頁	項 目	変 更 案	現 行
37頁	新市建設計画体系図 健康・福祉・医療系 主要施策	<p>◆住民が安心して暮らすことができる健康長寿のまちを創る</p> <p>保健、医療、福祉をさらに充実させ、高齢者、障がい者、子育てしている人をはじめとして、すべての住民が安心して暮らすことができるまち、優しさにあふれたまちを実現する。新市の保健、医療、福祉機関が相互に連携し、健康予防医学や介護体制等を充実させ、住民の健康を守り、長寿につながるまちを実現する。</p> <p>①健康づくり・予防医学の充実 ②先進的な保健医療機能の集積 ③在宅医療・在宅福祉の充実 ④高齢者福祉施設の充実 ⑤障がい者支援の充実 ⑥ユニバーサルデザインに配慮した社会の実現 ⑦子育て環境・子育て支援策の充実 ⑧スローライフによる健康増進</p>	<p>◆住民が安心して暮らすことができる健康長寿のまちを創る</p> <p>保健、医療、福祉をさらに充実させ、高齢者、障害者、子育てしている人をはじめとして、すべての住民が安心して暮らすことができるまち、優しさにあふれたまちを実現する。新市の保健、医療、福祉機関が相互に連携し、健康予防医学や介護体制等を充実させ、住民の健康を守り、長寿につながるまちを実現する。</p> <p>①健康づくり・予防医学の充実 ②先進的な保健医療機能の集積 ③在宅医療・在宅福祉の充実 ④高齢者福祉施設の充実 ⑤障害者支援の充実 ⑥ユニバーサルデザインに配慮した社会の実現 ⑦子育て環境・子育て支援策の充実 ⑧スローライフによる健康増進</p>
39頁	■用語解説	<p>【ノーマライゼーション】</p> <p>障がい者に、すべての人がもつ通常的生活を送る権利を可能な限り保障することを目標に社会福祉を進めること。デンマークの知的障がい者福祉の取り組みから生まれた理念で、バンク＝ミケルセンが提唱。</p>	<p>【ノーマライゼーション】</p> <p>障害者に、すべての人がもつ通常的生活を送る権利を可能な限り保障することを目標に社会福祉を進めること。デンマークの知的障害者福祉の取り組みから生まれた理念で、バンク＝ミケルセンが提唱。</p>
40頁		<p>【ユニバーサルデザイン】</p> <p>高齢者や身体障がい者だけでなく、誰もが使いやすいものにしようとするデザイン。</p>	<p>【ユニバーサルデザイン】</p> <p>高齢者や身体障害者だけでなく、誰もが使いやすいものにしようとするデザイン。</p>